

養豚関係者向けセミナーを開催しました

明治アニマルヘルス株式会社は熊本県の後援を受け、養豚関係者向けセミナー『豚熱対策を考える in 九州』を開催しました（2022年6月7日、熊本城ホール）。

国内の養豚業において大きな問題となっている豚熱について、九州への侵入も危惧されている現状を踏まえ、九州の養豚関係者の皆様に豚熱の最新情報を提供するため3名の先生方*をお招きしご講演頂きました。当日は150名（現地：44名、Web：106名）にご参加いただき、盛況のうちに終了いたしました。

明治アニマルヘルスは今後も動物薬の供給と情報提供を通じて動物の健康を守り、安心安全な畜水産物の安定供給と生産性向上に貢献してまいります。



*『イノシシの生態と豚熱対策』 平田滋樹先生(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門 動物行動管理研究領域 動物行動管理グループ 上級研究員) (写真右上)

『野生イノシシにおける豚熱・アフリカ豚熱対策』 永田知史先生(農林水産省消費・安全局 動物衛生課 国際衛生企画班 野生いのしし豚熱対策兼務 課長補佐) (写真左下)

『豚熱発生農場から見てきた、豚熱対策のポイントとは』 伊藤貢先生(有限会社 あかばね動物クリニック) (写真右下)